



UNITE FOR GOOD

国際ロータリー第2520地区
鷺尾 広也会長テーマ
「つながりを深め 未来を創る」

2025.9.18 (木) D.2520仙台泉ロータリークラブ第2599回例会 SAA 蹴場純一会員

■ 会務報告 堀越康寛幹事

泉中央美化推実行委員会様より 泉中央地区秋の一斉清掃のご案内拝受 11/8 (土) 8時～9時
第2750地区 地区大会実行委員会様より
菅原裕典 第1地域行動計画推進リーダーへ D.2750地区大会参加のご案内拝受
2026/2/6 (金) パレスホテル東京 2/7 (土) 立川ステージガーデン
第2520地区ガバナー事務所様より 国際ロータリーにおける規定審議会の参考資料拝受
第2520地区 白鳥米山記念奨学会委員長より 成 晋宇さんへ 米山記念奨学会 研修旅行・梨狩り ご案内
石巻西RC様より 米山記念奨学生 成 晋宇様へ 11/18 (火) 12:30～卓話の依頼拝受
仙台RC様より 仙台RC第2回クラブフォーラム パネリスト引き受けのお願い (三浦 一会員がお引受け)
仙台北RC様より 仙台北RCビジターフィー変更のご案内 拝受 昼例会は4千円 夜例会は4500円
仙台泉RAC様より、クラブイベント参加のお願い拝受
・アメフェス 10/4 (土) 10/5 (日) 10時～18時 場所: あすと長町杜の広場 (土曜は17時迄)
・コメフェス 10/25 (土) 10時～15時 場所: 旧JA仙台根白石支所跡地
仙台泉RC 第3回臨時理事会報告

5 分間スピーチ ー人生や仕事において転機となった出来事ー

■ 庄司 恵介会員

仕事は青果物卸売会社の株式会社庄定を経営しております。私で三代目になります。弊社は代々、社長を陰で支えてきたのは社長の妻である奥さんであり、その存在によって成り立ってきました。そしてそのことは、ありがたいことに私の代でも変わることなく続いております。

私は東北学院の中学、高校、大学と進学し、その後は東京にある大手食品会社の子会社であった商社に入社いたしました。振り返れば、その就職は縁故によるものでもあり、親から見れば息子を世間に送り出し、いわば修行をさせるつもりであったのだと思います。しかしながら自分自身を省みると、勉強も特別に熱心に取り組んでいたわけではなく、仕事も一応は真面目に取り組んでいたつもりでしたが、今考えると甘い考えにとらわれた20代であったと痛感しております。東京での一人暮らしは寂しさもあり、刺激的な環境に流されて生活はだらしくなり、当然ながらそれは仕事にも影響を及ぼしました。

そんな中、私は大きな仕事の不手際を起こしてしまい、その金額はなんと2000万円というものでした。本来であれば上司に正直に報告すべきところを、後ろめたさから怠ってしまい、自分をどんどん追い込むことになりました。上司からは「明日までに本件の説明をきちんとするように」と言われ、追い詰められた私は「もう死ぬしかない」と思いつめ、一晩中考えました。しかし結局死ぬこともできず朝を迎え、スーツに着替えて新橋駅近くの喫茶店で過ごし電車に飛び込むことすらできず、最後にしたことは仙台的母親に電話をかけることでした。

「期待に応えられずごめんなさい。とんでもないことをしてしまいました」と泣きながら告げた私に、母は「恵介、帰りの電車賃は持っているか？母さんが何とかしてあげるからすぐに帰ってきなさい。ただその前に勇気を出して上司の所へ行き、正直に全部話してきなさい。その後すぐ仙台に帰っておいでと言ってくれました。その言葉に背中を押され、私は上司のもとへ向かい、全てを打ち明けました。上司からは「良い母ちゃんだな。これから全力で頑張れるか？」と言っていただき、私は気持ちを入れ替え必死に働き、皆さんの支えで失った分も取り戻すことができました。



その一年後、30歳になった私は仙台に戻り稼業である庄定に入社するのですが、更にその一年後母は心臓病で急死してしまいました。千代の社長である父も二人三脚で頑張ってきた母親を急に失ったことで、体調を崩し社長を退くことになり、私が32歳で社長を受けることになりました。それまでの経営者を失い弊社は経営的にも苦しい時期を迎えましたが、今も共に頑張ってくれているスタッフ、妻の支えにより22年間会社を経営することが今現在も出来ております。今まで色々なことがありましたが、自分では絶対にできないようなことが背中から母親が支えてくれているような力が働き頑張れているような気がします。私も今年母親が亡くなった年齢になります。これからも母の分まで人生を一所懸命生きていきたいと思っています。

■ 大島 麻奈美会員

(有) 鈴木写真館 代表取締役

人生や仕事において転機となった出来事というテーマをいただきましたが、私にとってはまさに「今」です。写真館は祖父がはじめた家業のため、幼いころから土日関係なく働く祖父や父の姿を見ており、「忙しそうだな、私は絶対カメラマンにはならない…」と心に誓ったことを今でも鮮明に覚えています。

私がまだ小学生のころ、店舗兼住宅だった祖父の家に遊びに行った時にたまたまきていた常連の客さんが私にこう教えてくれたのです。「あなたのおじいちゃんが撮ってくれた家族写真がね、今では宝物なんだよ」と。私は衝撃を受けました。誰かの宝物をつくれる仕事があるということと、そんな風に言ってもらえる写真が撮れるおじいちゃんかっこいい!!と強烈に思ったことをはっきりと覚えています。

「私も誰かの宝物になるような写真を撮りたい」そう強く思うようになり、気づけばカメラを握っていました。

さて、写真を撮り始めて9年目の2年前、急に父が「会社は麻奈美に継いでもらうから」と言い始め、私はとても焦りました。と言いますのも社員の方達は私より年上で知識も経験豊富でしたし、私なんかに務まるかなという不安が大きかったからです。

今年の1月に父と母が完全引退し、それから私は大きな不安と大きな期待で我が道を進んでいます。

従来の業務はもちろん大切にしつつ、今まであまり力を入れてやってこなかった、カメラマン7名それぞれの得意分野を生かせる体制を整えました。さらに今年美容業と物販をスタートさせ、来年以降はレンタル業、それから旅行業との連携も視野に入れています。今は宮城や東北の、特に女性達がもっと自由に、もっと自分らしく輝けるような活動にも注力しています。私が目指しているのは、単に“写真を撮る”ことではありません。“人生を輝かせる体験”そのものをつくり、思い出に残すこと。それが、これからの時代に必要な価値だと信じています。宮城で本格的なスタジオをもっている女性というのは私だけかと思しますので、ここに私の使命を感じます。最後になりますがロータリーという素晴らしいご縁をいただき、これから宮城から新しい価値を生み出せるようさまざまな形で地域に貢献してまいります。どうぞ皆様、ご指導 ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



■ 菅原裕典 ロータリー第一地域行動計画推進リーダー

(株)清月記 代表取締役

例会に先立ち、17時30分より18時まで、菅原裕典第一地域行動計画推進リーダーにより「新会員への勉強会」が開催されました。ロータリーが世界中の地域社会に持続的な変化を生み出していることをはじめ、その創設から現在に至るまでの歩みを、分かりやすく説明いただきました。更に、RI、地区、クラブの情報を円滑に得られるよう、重要事項を分かりやすくまとめた [Japan Rotary Portal site \(ジャパン ロータリーポータルサイト\)](https://www.japanrotary.club/home) <https://www.japanrotary.club/home> を、マイロータリーと併せてぜひご覧くださいとのことのお話もありました。

続いて五分間スピーチでは、大学卒業後、名古屋での1年間の修業を経て、25歳で起業されて以来、地域に根差したお仕事を続けてこられた経緯についてお話を伺いました。葬儀業にとどまらず、多岐にわたる事業を手掛けてこられたご経験をお聞きし参加者一同、大きな学びを得ることができました。



■ 米山記念奨学会 特別寄付 22名 24,000円

■ ニコニコBOX

鷲尾広也会長 菅原PG本日はセミナーを有難うございました。また五分間スピーチの発表を有難うございました
三浦 一会員 ポリオ根絶チャリティーイベントの協賛有難うございます
庄司 恵介会員 スピーチをさせていただきます。貴重な機会をいただき有難うございます
以下同意文にて 梅津・及川・小野寺・小山・鎌田(満)・菊地・工藤・蹴場・小早川・沢崎・清水・菅原・高松・寺嶋・時・中嶋・中村・野村・藤岡・藤嶋・堀越・前田・村上・本木・和野各会員 今回 39,000円 今年度累計351,000円